

日本臨床検査同学院理事会声明

東北・関東大震災と原子力発電所事故に対するお見舞い

2011年3月29日
日本臨床検査同学院
理事長 水口 國雄
理事・監事一同

平成23年3月11日、三陸沖を震源地とした巨大地震が発生し、これが巨大津波を誘発し多くの方々が亡くなり甚大な被害をもたらしました。さらには、津波によって原子力発電所で事故が発生し、多くの人々が避難を余儀なくされております。これらの災害による犠牲者の方々には心より哀悼の意を捧げるとともに、被災者の皆様には謹んでお見舞いを申し上げます。

日本臨床検査同学院は、我が国における臨床検査技師の技術向上を目的に各種の認定試験制度を実施しております。今回の事態を重大に受け止め、この惨状を克服するための協力を惜しまないことをお約束いたします。

同学院関係者の中にも被災された方々がおられます。また、予定していた認定試験が災害のため実施できない事態も生じています。

関係各位におかれましては、どうかご理解の程お願い申し上げます。

このようにきわめて厳しい状況ではありますが、関係諸団体が今こそ互いに協力し合ってこの事態を乗り切って行かねばなりません。

被災地の一日も早い復興と皆様のご健勝を心より祈念してお見舞いといたします。

会員の皆様におかれましてもご協力の程よろしくお願い申し上げます。